



図書館だより



伊丹市立松崎中学校図書館 2020年5月発行

新型コロナウイルスの影響で、長い間臨時休校となっていました。ようやく緊急事態宣言も解除され、いよいよ学校が始まります。図書館も、感染予防対策を行ないながらの貸出に向けて、準備を進めています。開館の予定が決まり次第、おたより等でお知らせしますので、もうしばらくお待ちください。

新刊情報をみなさんにお渡しすることができないので、今月はホームページでお知らせします。リクエストしてくれた本もたくさん入ってきました。借りたい本のチェックに役立ててください。

そして、まだ一度も学校図書館を利用できずに休校となってしまった新1年生のみなさん、中学校図書館の利用案内も掲載していますので、学校再開前に目を通しておいってくださいね。

笑顔でみなさんに会える日を、たくさんの本とともに楽しみに待っています。



みなさんは知っていますか？

疫病を鎮めるとされる半人半魚の「アマビエ」。今一番有名な妖怪ですね。

図書館にある妖怪の本にも記載されていたので、ご紹介します！



「決定版 日本妖怪大全 妖怪・あの世・神様」水木しげる
日本人を魅了してやまない妖怪たち全 895 項目を網羅した決定版。
他を圧倒する細密な画と詳細な解説は水木しげるならではの。
あの一番有名なアマビエのイラストが載っています。

No.26472 388.ミ



「日本の幻獣図譜 大江戸不思議生物出現録」湯本 豪一
ミイラや骨が残され、実際に「いる」と信じられていた不思議な生き物を
「幻獣」という括りでとらえる著者が、河童や人魚、鬼といったお馴染みから
異形の予言獣まで、江戸時代に出現した多様な幻獣を図版付きで紹介。
「アマビエ」ではなく「アマビコ」として伝えられていた理由が特集で考
察されています。

No.29889 388.コ